調査項目A：令和5年度実施計画全事業が回答対象となります。　**調査項目B：令和5年度中に事業終期を迎えた事業のみが回答対象となります。 *回答が不要な事業は「回答入力シート内」回答箇所がグレーアウトされます。**

1．交付対象事業の名称および事業の始期・終期　／　2.交付対象事業の分類

No	交付金事業の名称**【回答不要】** *事業Noは採択された実施計画（**令和5年度**）におけるNoと紐づいています *採択された実施計画を元に、貴団体における実施事業一覧が表示されます	事業始期				事業終期				繰越事業 *該当する場合、「○」を記入	事業未実施 *最終的に実施しなかった事業は「○」を記入	推奨事業メニュー	事業分類（中分類） ※「推奨事業メニュー」の入力内容（U列）に応じて該当する事業分類がプルダウン表示されます。
1	令和５年度価格高騰緊急支援給付金（Ｒ5補正）【物価高騰対策給付	令和	5	年	12	月	令和	6	年	3	月				
2	令和５年度価格高騰緊急支援給付金（Ｒ5予備費）（定額減税一体す	令和	6	年	3	月	令和	6	年	11	月	○			
3	令和５年度価格高騰緊急支援給付金（Ｒ5予備費）（定額減税一体す	令和	6	年	3	月	令和	6	年	11	月	○			

3．予算執行状況　／　4．事務費　／　5.支援対象抽出時の定量データ・外部リソース活用状況

支出済額 [単位:千円]	うち交付金充当額 [単位：千円]	複数の交付金事業で一つの事業を実施	事務費 [単位:千円] *交付金充当額のうち、事務費に充当した金額をお答えください。	定量データや外部リソースを活用した議論・検討の実施状況	↓「1.はい」を選択された場合、 1.域内の利害関係者（商工会、業界団体等）との意見交換	2.域外の非利害関係者（研究機関、コンサル等）からの助言	3.国の統計情報の活用	4.都道府県が持つ独自の統計情報の活用	5.市町村が持つ独自の統計情報の活用	6.過去に実施した事業の実績・課題の参照	7.その他
140785	140785		3305								

6..事業完了後の定量データや第三者からの意見聴取を通じた効果検証の実施状況

定量データや第三者からの意見聴取等を通じた効果検証の実施有無	↓「1.はい」を選択された場合、 1.新規に自治体独自の定量データを収集	2.既存の外部の定量的・客観的データを活用	3.外部有識者で構成された第三者委員会からの意見聴取	4.住民・事業者へのアンケート・ヒアリング等を通じた定性情報の収集	5.域内の団体（商工会、業界団体等）との意見交換	6.その他	6.その他 （具体的に）
2.いいえ							

7.価格高騰の種類

燃料価格の高騰	食料品価格の高騰	肥飼料価格の高騰	賃上げへの支援	水道料金の高騰	電気料金の高騰	電気料金の高騰（←うち、特別高圧分を含む場合）	ガス料金の高騰	ガス料金の高騰（←うち、LPガスの価格高騰を含む場合	その他（設備、資材、原料等）	その他 （具体的に）
○	○				○		○			